

KIRA 会員だより



2019年12月2日

師走の候、会員の皆さまにはますますご清祥のことと存じます。

KIRAは今年も会員の皆さまの熱意と力の結集により、数々の事業を遂行できました。市民を巻き込んだイベント「かしわ de 国際交流フェスタ」は、11月17日に開催され、穏やかな晴天の下、大勢の来場者は思い思いにそれぞれの催し物を楽しみました。

またアジアで初めて開催された『ラグビーワールドカップ2019』においては、日本チームの大活躍と“オールブラックス”の来柏とで大いに盛り上がりました。オールブラックスの受入れに際しては、KIRAにも協力要請があり、10名余のボランティアの皆さんがお手伝いしました。

さて、この度柏市制施行65周年に当たり、国際交流における市政功労者としてKIRAからお二人の方が表彰されました。お二人から受賞コメントを頂きましたのでご紹介します。

谷口 茂氏 (KIRA 会長、副会長、顧問を歴任)

この度、思いもかけず柏市から表彰して頂き、大変嬉しいことでした。この受賞をKIRAの皆さまと共に喜び合いたいと思います。

柏の国際交流活動の歴史を振り返ると、素晴らしいリーダーに恵まれ、私はその後をついて来ただけです。寺嶋周三さんが熱い思いをもって、柏の国際交流の礎となるトランスとの姉妹都市提携を実現させ、志を同じくする人たちをまとめて下さって、その後を野口英雄夫妻とライオンズクラブが引き継ぎました。国際化が進む中で、一緒に活動を共にして下さった方々や、歴代の会長と熱意ある有志たちに感謝あるのみです。

これからも柏市の国際交流が益々発展しますように願っています。



市長、奥様、ご息子と

中山 陸朗氏 (KIRA 会長、副会長を歴任、現顧問)

この度、市政功労者として市長から感謝状を受けましたが、私にとり思いもかけないことで、正直、驚きました。



私は、2000年に企業の代表者を引退し、当時の沼南町国際交流協会に入りました。2005年の柏市と沼南町との併合により、柏市国際交流協会に移籍し、2009年12月に会長代理を受け、翌年の総会で会長となりました。役員選考委員会の推薦を受け、2019年5月末日まで会長を務めました。

協会の活動は、雇用契約のない無償ボランティアという会員の社会奉仕により支えられています。私は、その特異性を基本に置き、委員会と分科会の自主的活動を尊重し、その上で皆さんの活動をまとめるという役割を演じてきました。協会は大きく成長しましたが、それは会員一人一人の奉仕活動によるものであり、今回の表彰は会員皆様のご努力に対するものです。皆様、ありがとうございました。

本年も会員皆様のご協力により無事に令和最初の年末を迎えることが出来そうです。来年も皆様にとって実り多い素晴らしい一年となることをお祈りいたします。

KIRA 会長 小菅あけみ